



OECD諸国における社会的統合

パリ/東京 2023年2月22日

Thomas Liebig

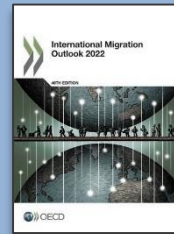
国際移民課
雇用労働社会政策局



国際移住に関するOECDの取り組み



移住の傾向と政策の監視



移住の影響評価



移民と移民系子女の統合への取り組み



新たな課題(気候変動、難民危機)などへの対応



移住政策の分析(家族、労働、留学生など)



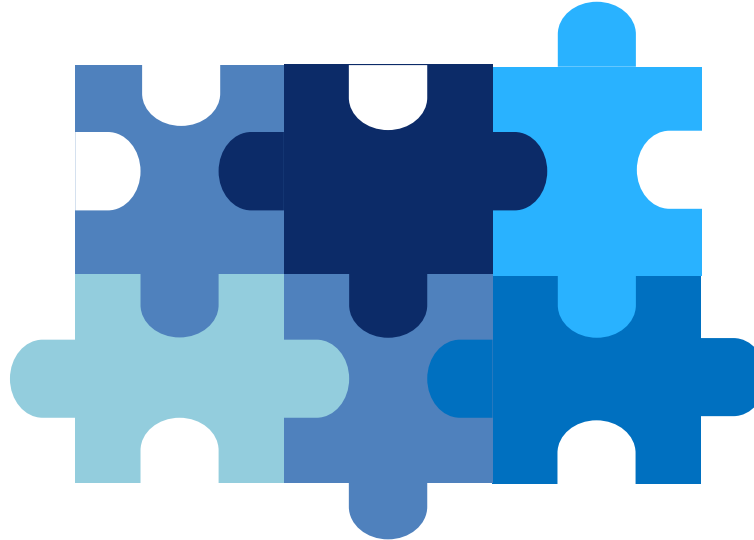


はじめに: 社会的統合

それが重要であることは誰もが認める
しかし、それが持つ意味は解釈が異なり、把握するのは非常に難しい

何なのか？

「社会的一体性」、「共通の価値観」、「溶け込み」、「帰属意識」、これらはどれもよく使われる言葉だが、社会的統合の意味を十分にとらえてはいない



双方向のプロセス

社会的統合は、論理的には、移民と受け入れコミュニティの両方を関与させるべき(多面的な)双方向プロセスである

国家レベルでは

「統合コース」はますます社会的統合/価値観に焦点を合わせるようになってきているが...

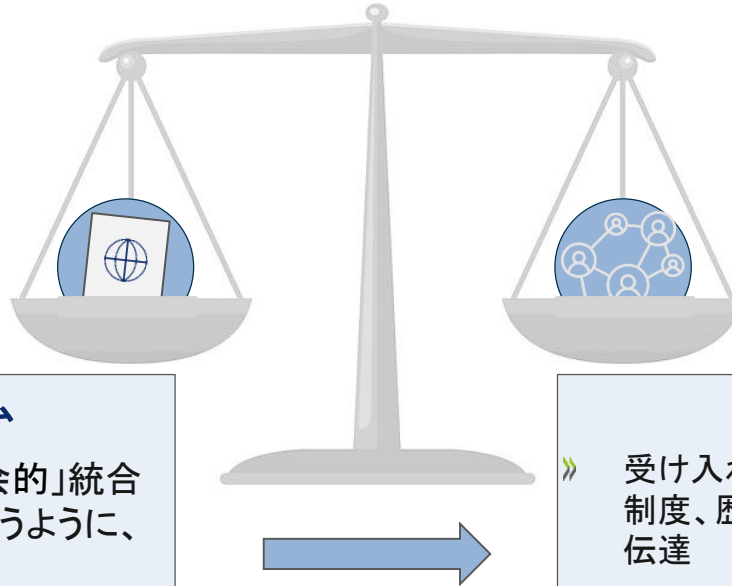
- » せいぜい価値観を伝達するだけであり
- » 価値観の遵守をテスト・伝達することは難しい

地方レベルでは

実際の社会的統合が実現し、調査報告によれば、移民者は受け入れ国そのものよりも地域社会への帰属意識の方が強い



はじめに: 社会的統合



社会的統合システム

- » 用語も国によっては「社会的」統合あるいは「市民」統合というように、意味合いが異なる
- » 新規入国者の場合は、社会オリエンテーションの方が適している
- » 統合政策の、重要さを増しつつある要素
- » 過去における「統合の失敗」は認識されており、それとの関連で使われることが多い

意図と特徴

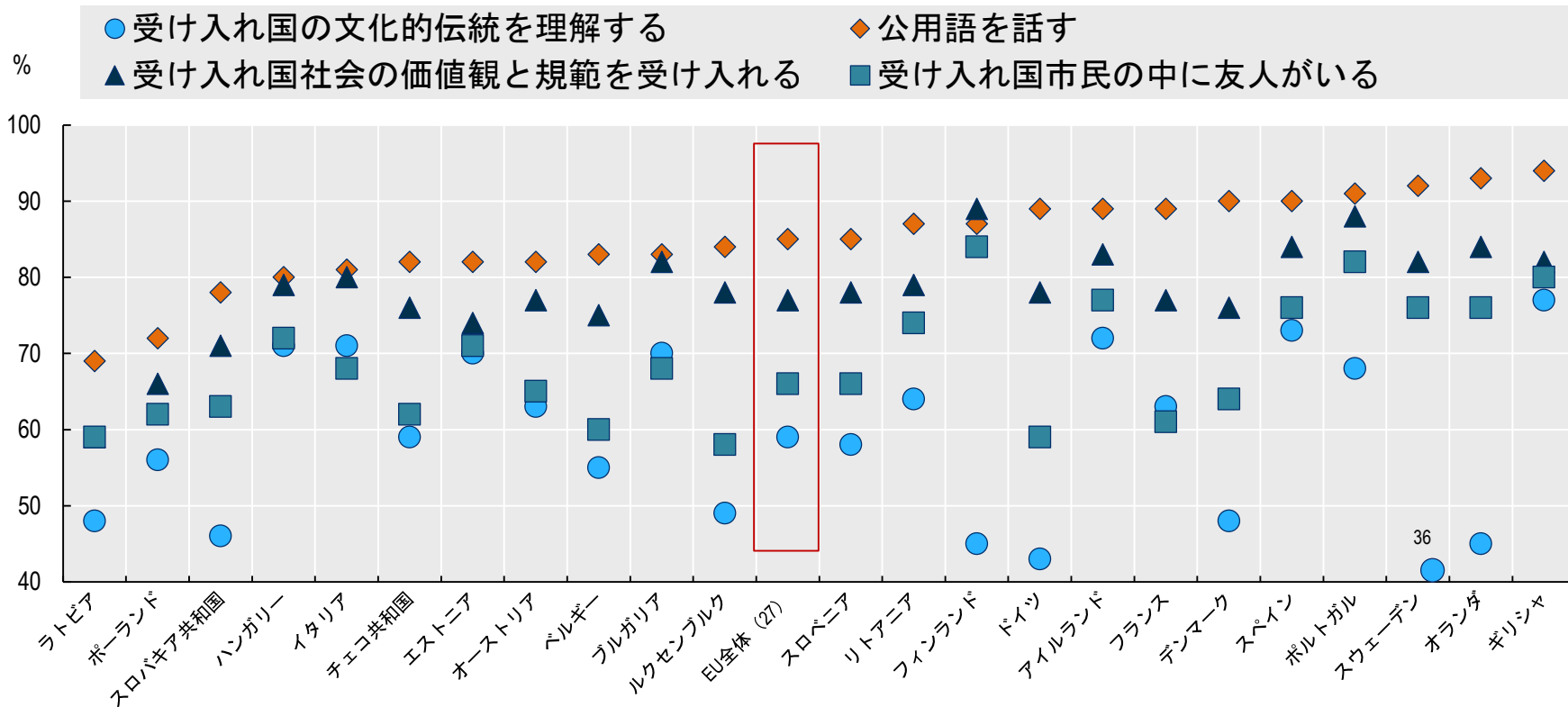
- » 受け入れ国に関する知識(社会、政治制度、歴史など)や規範・「価値観」の伝達
- » 語学研修との強いつながり
- » 定住国: 移民を歓迎する社会、市民との交流、市民参加
- » ヨーロッパでは、さまざまな制裁(許可取消し、給付金の削減、罰金)を用意して、「市民」統合への参加を義務づけようとする傾向が強まっているが、強制は難しい



社会的統合は、全体的統合への鍵...

統合成功のために重要と見なされる社会的統合の条件

EU域外からの移民の受け入れ国への統合が成功するために重要な条件は何か？—15歳以上のEU市民に対するアンケート調査結果、EU 2021



新規入国者は、言語や就労の支援を受けるだけでなく、受け入れ国の社会がどのように機能しているか、そして社会は住民に何を期待しているかを理解することも必要である。

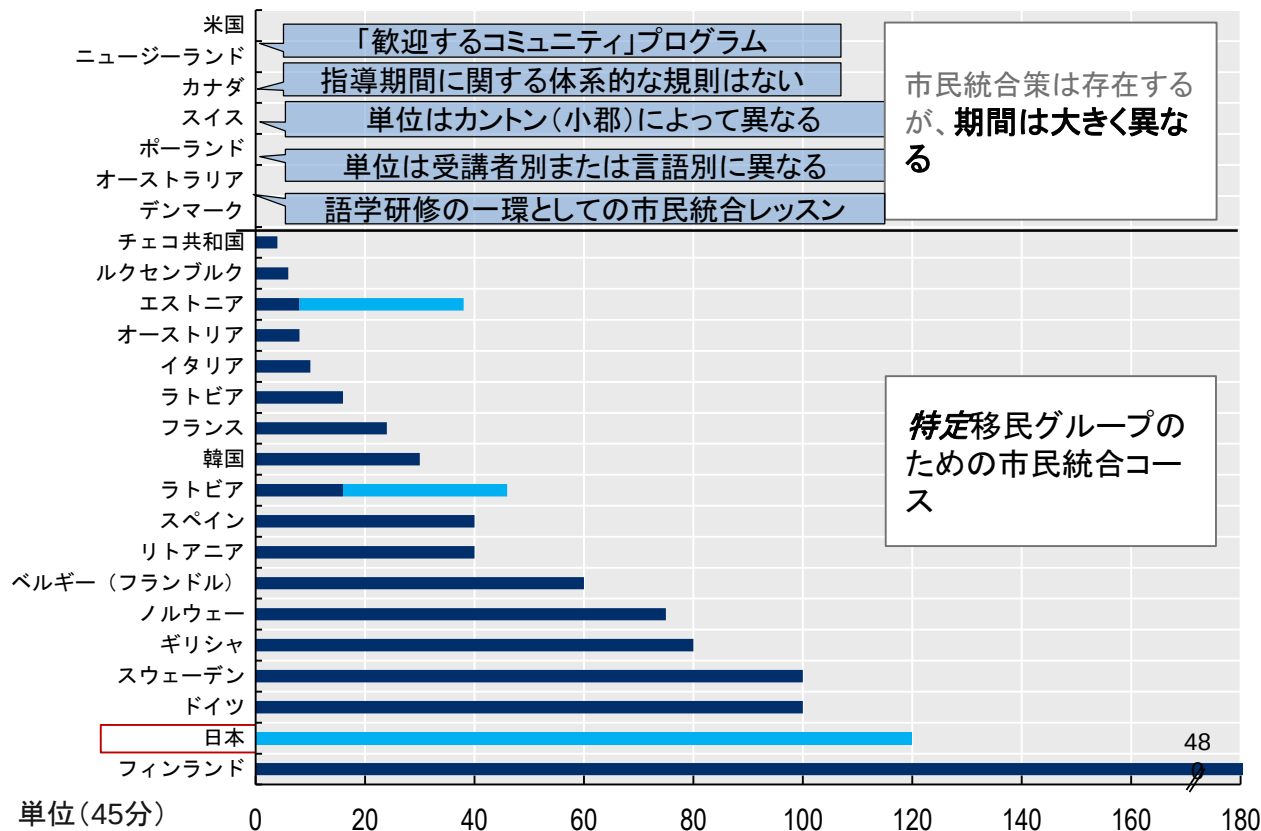




...そして、多くのOECD諸国における統合政策の重要な一部分でもある

OECD諸国における公的市民統合コースの期間

公的市民統合コースの時間単位(45分)、OECD 2021



社会的統合策は
統合プログラムの重要な構成要素になっている。





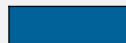
社会的統合コースの設計は国によって異なる...

OECD諸国における公的市民統合コースの特徴
新規入国移民のための導入策、OECD 2021

指導/通訳言語		M	M	M	M	H	M	M	M	H	M	H	M	H	M	M	M		M	M		M	
語学コースの一環として																							
義務的参加																							
	オーストラリア	オーストリア	ベルギー	カナダ	チェコ共和国	デンマーク	エストニア	フィンランド	フランス	ドイツ	ギリシャ	イタリア	日本	韓国	ラトビア	リトアニア	ルクセンブルク	オランダ	ノルウェー	ルーマニア	スペイン	スウェーデン	スイス



義務的参加



語学コースの一環としての市民統合



M 多言語



H 受け入れ国の言語のみ



市民統合コースは受け入れ国によって異なる – 一般に、一部の移民グループ(一部の人道移民)に対して提供される/義務づけられる。





...そして教室外へ移す傾向が強まっている

ネットワークは統合の成果にとって重要であり、それは非伝統的な社会的統合策を通じて構築される



コースだけで社会的統合を「学ぶ」ことはできない

社会的統合を促進する革新的な方法: 新しいアプローチとステークホルダー

- » カナダの定住プログラム: 会話サークル、ミュージアム探訪、地域イベントなど、つながりの構築と社会的一体性の促進に焦点を当てたサービスを含む...
- » ベルギー(フランドル): 「Flemish buddy(フランドルのきょうだい)」プログラム
- » ノルウェー、スウェーデン、米国: 受け入れ社会への入口としての図書館(情報の蓄積、出会いの場、議論の場、語学学習支援...)
- » ニュージーランド: 移住者と地元住民とを結びつける「歓迎するコミュニティ」プログラム(同様の取り組みがオーストラリア、カナダ、米国にある)



社会的統合は移民希望者が自国を出発する前に開始される傾向が増えている...

利用可能な出国前導入策 新規入国移民のための導入策、OECD 2021

	対面クラス	オンラインオプション
オーストラリア	 ☐	 ☒
オーストリア	 ☐	 ☒
デンマーク	 ☒	 ☐
フィンランド	☒	☒
フランス	☐	☒
ドイツ	☐	☒
イスラエル	☒	☐
イタリア	☒	☐
日本	☐	☒
ラトビア	☐	☒
オランダ	☐	☒
ポルトガル	☐	☒
スロバキア共和国	☐	☒
スペイン	☒	☐

ほとんどの国が移民希望者の出国前の説明会や資料(印刷物・電子媒体)を提供しているが、より広範な出国前導入策を提供している国はわずかである



...そして、他のステークホルダーの関与がないと達成することはできない

中央政府
規格設定、中央監視、
導入策の編成を行う



地方政府
新規入国者のニーズを理解し、ニ
ーズ応じて導入プログラムを作成する



移民者
(市民)プログラムの設
計に関与し、新規入国者
に手を差し伸べる役割を
果たすことが必要



非政府組織
ボランティアの堅牢なネット
ワークを提供する。実験する
自由を持つ



市民社会
コミュニティへの参加と関与により、
新規移住者と受け入れ社会との地域
レベルでの交流が促進される



民間部門
効率的かつ革新的なサービスの提
供に活用できる(例:語学学習、メン
タリング...)



幅広いステークホルダーが関与する統合システムは、個々の移民者に対応するための専門性と機会を拡大することができるが、ステークホルダー間の調整が課題となる可能性もある。



まとめ

主な事実認識



社会的統合は、OECD諸国でますます注目を集めている



その重要性は広く認められているが、それが実際に何を意味するのかを判断することは非常に難しい – ましてやその度合の測定は至難である...



...そして、受け入れと統合のための政策にとっての意味を明らかにすることも難しい



社会的統合は暗黙のプロセスであるため、教室での学習だけでは達成できない



その結果、新しいアプローチとステークホルダーが出現した





詳細は以下で参照可能



www.oecd.org/migration

@liebig_thomas